

「VICTORY!」は『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを肌で感じていただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ

◎ インタビュー ◎

FW 三平和司

Kazushi Mitsuhiro

「三平」と書いて、「みつひら」と読む。チームメイトからの呼び名は『サンペイ』。湘南ベルマーレのホームタウンのひとつ神奈川県秦野市の出身。神奈川大学3年在学中の08年よりベルマーレの特別指定選手として公式戦にも出場し28節熊本戦でJ初ゴールも決めている。今季、正式に入団。背番号「36」は大学のサッカー部の恩師、大森監督の名前「西三郎(ゆうざぶろう)」に通じるところから、こだわりのある番号だ。



嗅覚を効かせて泥臭くゴールを狙う。

FIFAのオフィシャルパートナー、SONYの「TEAM make.believe」の企画(将来有望な若手選手に世界最高峰の舞台を体験させる)を受けて6月17日から22日まで南アフリカを訪問し、ワールドカップを観戦したという三平和司選手。ブゼラを手に帰国したばかりの三平選手にインタビューしました。

――南アフリカではどんな体験をしたのでしょうか？

南アフリカの歴史について学んだり、民族の人々との交流もありました。W杯は「日本 vs. オランダ」と「ブラジル vs. コートジボワール」の2試合を観戦し、最終日には、日本人学校を訪問して子どもたちと一緒にサッカーをしました。国境を越えて楽しめるサッカーの素晴らしさをあらためて実感しました。

――W杯を生で観た感想は？

外国人選手はとにかく身体が大きいし動きも早い。日本戦では1対1の場面など、相手選手の身体の大きさだけで威圧感があり、ボールを取れる感じがしないくらいです。それでも日本はボールを持っている選手に二人以上で囲みにいくなど、ハードワークを惜しまずやっていたので最少失点でのよい試合ができたのだと思います。ハードワークという面でも、ベルマーレに通じる部分があって勉強になったし、コートジボワールのドログバ選手(FW:世界屈指のストライカー)は、すごい存在感があって、観ていて楽しめるプレーヤーでした。

――ズバリ三平選手の優勝予想は？(6/29時点)

ブラジルだと思います。ブラジルは決勝トーナメントになって一段と強さを増したと思います。アルゼンチンも強いけれど、やっぱりブラジルですね。

――三平選手がサッカーを始めたきっかけは何だったのでしょうか？

サッカーを始めたのは幼稚園のときですが、気がついたらやっていた、という感じです。たぶん習い事をする感覚で親に勧められてやっていたのだと思います。自分でもサッカーが好きだ、やりたいと思い始めたのは小学校の3年生くらいになってからですね。

その頃の思い出という、毎日小学校までの道のりをサッカーボールでドリブルしながら通っていたことです。人に話すと『キャプテン翼』の翼くんじゃないんだからと笑われますが、本当にボールを蹴るのが楽しくて、親に危ないからと止められてもやっぱり蹴りながら学校に行っていました。

ずっと三浦知良選手に憧れていて、今でも同じJリーグのピッチに立っているKAZUさんを尊敬しています。高校のときは加地亮選手(現ガンバ大阪)が好きで、同じミズノのスパイクを履いたりしていました。ポジションは全然ちがうんですけどね(笑)

――プロのサッカー選手を意識するようになったのはいつごろですか？

大学に入ってからです。高校のときはサッカーをしながら働ける企業に就職できれば、と思っていただけです。具体的にJリーグを強く意識したのは、2年生の終わりにベルマーレからオファーを受けたときです。

――2年間特別指定選手としてプレーし、今季、大学卒業後に正式に入団しました。ベルマーレに決めたポイントは何だったのでしょうか？

一番早くオファーをもらったこと。特別指定でお世話になったこと。そのときサポーターの方に本当に熱心に応援してもらったことです。もちろん地元のチームであることも大きな要因でした。

入団を決めた時、ベルマーレはJ2で昇格争いの真最中でした。もちろん昇格してほしいけど、もし仮にJ2のままでもベルマーレの一員になりたかったし、なれることに誇りを持っていましたので、関係なかったです。

――地元愛、強いんですね。

そうですね。生まれ育った場所ですから。環境を変えることも人間の成長には必要なかもしれませんが、やっぱり地元が好きですね。実家から通っていますが、母親は栄養管理を本で勉強して食事を作ってくれますし、支えてもらっている家族には本当に感謝しています。

――プロになって半年。サッカーに対する意識の変化はありましたか？

もちろん大学時代も真剣にサッカーをやっていたのですが、プロになってからは、より責任を重く感じています。ボールを簡単に失ってはいけないという気持ち、ボールに賭ける思いがもっと強くなりました。

――三平選手のストロングポイントを教えてください。

裏へ抜ける動き(最終ラインとゴールキーパーとの間に出来るスペースを狙って走り込むこと)と瞬間的なスピードです。相手ディフェンスと駆け引きしながら、瞬発力と判断力を生かして、点を取る『嗅覚』が武器です。泥臭くゴールを狙う自分のプレーをぜひ見に来てください。



Profile

三平和司(みつひら かずし) FW No.36
 生年月日: 1988年1月13日生(22歳)
 出身地: 神奈川県秦野市
 身長/体重: 175cm/65kg
 血液型: O型
 経歴: '07 全日本大学選抜 関東選抜B
 '08 全日本大学選抜 関東選抜A
 '09 ユニバーシアード日本代表

中断明けから巻き返しが始まる。このチームを信じて選手とともに戦おう。



ワールドカップによる中断を終えたホームでの第1戦は、阿部、ジャン両選手にとって古巣となるFC東京戦。W杯の活躍で一躍注目の的となった長友佑都選手、点取り屋、大黒将志選手の新加入と楽しみな対戦になりそうだ。その後も清水、京都、浦和と注目のカードが目白押し。

夏休みは家族や友達を誘って、熱戦の続く平塚競技場へ!!

“ハーフシーズンチケット” 大好評発売中!

リーグ後半戦のホームゲーム10試合をすべて観戦できる「ハーフシーズンチケット」。

◆席種によっては50%offと断然お得です。

◆先行入場サービス、選手参加のパーティーへの参加権、オリジナルカードホルダープレゼントなど、特典が満載。

◆7月10日までにお申込みいただいた方の中から抽選で、豪華プレゼントが当たります。

※詳しくは公式サイトをご覧ください。お電話でお問合せください。

●ホームゲーム試合日程 ※会場はすべて平塚競技場

節	開催日	キックオフ	対戦相手	チケット
14	7月25日(日)	18:00	FC東京	発売中
16	8月1日(日)	19:00	清水エスパルス	発売中
19	8月18日(水)	19:00	京都サンガFC	7/15一般発売
20	8月21日(土)	19:00	浦和レッズ	ホーム前先行発売中

●チケット料金 ※会員価格はベルマーレ12有料会員の割引価格です。

席種	有料会員前売	有料会員当日	一般前売	一般当日
特別席	5,000円	5,500円	5,500円	6,000円
A指定席ホーム(メインスタンド)	4,000円	4,500円	4,500円	5,000円
B指定席ホーム(バックスタンド)	3,000円	3,500円	3,500円	4,000円
自由席ホーム(大人)	2,000円	2,500円	2,500円	3,000円
自由席ホーム(小中高・シニア)	600円	800円	800円	1,000円
自由ホーム立見エリア(大人)	1,500円	2,000円	2,000円	2,500円
自由ホーム立見エリア(小中高)	500円	700円	700円	800円

※シニアは65歳以上の方が対象となります。

※「ベルマーレ12」会員については、湘南ベルマーレまでお問合せください。

※お得な前売りチケットはコンビニ、チケットぴあなどで好評発売中!